

ボランティア・市民活動支援総合基金  
ゆめ応援ファンド助成 募集要項

2016年12月 東京ボランティア・市民活動センター

※「ゆめ応援ファンド」はボランティア・市民活動支援総合基金の愛称です。

## 1 趣 旨

東京都内におけるボランティア・市民活動の開発・発展を通じて市民社会の創造をめざすために、地域住民や民間団体のボランティア・市民活動に対し必要な資金の助成を行います。

## 2 応募資格

(1) ボランティア・市民活動団体

※法人格の有無は問いません。

(2) ボランティア・市民活動を推進している民間非営利団体

※ボランティア・市民活動センターをはじめ、他団体を支援する中間支援組織も含む。

(3) 主たる活動エリアが東京都内であること

## 3 助成内容

下記(1)～(6)のいずれかの事業

(1) 学習会・研修会の開催

(2) 調査・研究の実施

(3) 器具・器材の開発・購入

(4) 活動にかかわる市民への啓発の実施

(5) ボランティア・市民活動団体による先駆的・モデル的活動

(6) その他

※今回は、特に当事者グループ・セルフヘルプグループなど、同じ経験や体験のある者同士の会の活動やつどいの実施等を助成対象の重点とします。(申請書内「区分」の該当箇所にチェックをしてください。)

## 4 助成の種類と金額

A：単年度助成：2017年4月1日～2018年3月31日に事業を実施するもの

1件(1事業)につき50万円以内。

B：継続助成：上記助成内容(5)の場合で、3年間まで(～2020年3月31日)の継続的な事業。

1年につき50万円(=3年の場合50万円×3年)以内。

ただし、その年ごとに申請し、継続のための選考を受けていただきます。

※ 申請する事業の総額が50万円を超える場合も、そのうち助成希望金額が50万円以内であれば対象となります。また、50万円以内の申請であっても、選考において申請内容の費目、単価や回数、数量の見積りを検討し、申請金額のうち一部の助成を決定する場合があります。

### 【参考】2016年の助成状況

申請：132件 助成決定：27件(助成総額：6,339,000円)

最高助成金額：500,000円 平均助成金額：1件あたり約235,000円

助成内容は、<http://www.tvac.or.jp/news/37684>で紹介しています。

## 5 助成対象にならないもの

- (1) 本基金に申請する事業について、他の団体から助成を受けている場合  
(現在、他の団体に申請中の場合は、必ずその旨と決定予定時期を付記して下さい。)
  - (2) 2017年3月31日以前に終了する(した)事業や購入する(した)器具・器材(財源不足分の補てん)
  - (3) グループ・団体の管理運営維持に相当する経費(事務用パソコン購入費、家賃、駐車場料金、電話・FAX使用料、材料費、団体内スタッフの人件費、会員への謝金、交通費など)
  - (4) グループ・団体の定例化した事業・活動(これまでの事業・活動に新たな取り組みや参加の広がりなどを企図した内容であれば対象となります。)
  - (5) 自助活動と判断されるもの(周年記念の集いや記念誌作成、親睦旅行など)
  - (6) 多額を要する事業や器具・器材で、一部を助成しても実施や購入の見込みが立たないもの
  - (7) 継続的な事業で、一度助成しても次回からの見通しが立ちにくいもの
  - (8) グループ・団体の主たる活動範囲が東京都外のもの
  - (9) 政治・宗教を主たる活動とする団体の活動
- ※ 本基金の趣旨に基づき、開発的(新しい)・発展的(広がる・深まる)内容や効果が期待できると評価された申請を優先的に助成対象とします。
- ※ 反社会的な活動に関わる団体からの申請は受け付けられません。

## 6 選考及び結果

ゆめ応援ファンド配分委員会にて厳正な選考の上、2017年3月24日(金)に当センターのホームページ上に結果を発表します。また、直接グループ・団体あてに通知します。助成が決定した場合には4月上旬に本センターにて贈呈式を行ない、助成金を交付する予定です。

## 7 応募方法

所定の「ゆめ応援ファンド助成申請書」に必要事項を記入の上、郵送又は直接持参の方法で東京ボランティア・市民活動センターまで申請してください。

- (1) 応募は1グループ・団体につき1件(1事業)のみ有効です。
- (2) 申請書記入要領をご覧になり、必要な添付書類は申請書と合わせて提出して下さい。
- (3) 単年度助成と継続助成の申請は、申請用紙が異なりますのでご注意ください。
- (4) 添付書類を含む申請書類は原則として選考後返却いたしません。
- (5) 申請書に記入・入力する際に、既定の枠を縮めたり、拵げないように作成してください。  
既定の枠を変更した場合、選考の対象外となります。
- (6) 器具・機材の購入の申請をする場合は、見積書の添付が必要です。また、購入先により価格が一律でないもの(印刷・製本・企画費など)も見積書の添付が必要となります。見積書が添付されていない場合、選考の対象外となります。

## 8 応募受付期間

2016年12月15日(木)～2017年1月31日(火)

※郵送の場合当日消印有効

※持参の場合は1月31日(火)17時までとなります。

ボランティア・市民活動支援総合基金  
ゆめ応援ファンド助成 申請上の留意点

申請する助成の内容により助成申請書用紙が異なりますのでご注意ください。  
また、申請は1グループ・団体につき1件（1事業）のみ有効です。

**A：単年度助成**

対象は、2017年4月1日～2018年3月31日に実施する事業に関するものです。  
助成額は、1件（1事業）につき50万円以内です。

**B：継続助成**

対象は、ボランティア・市民活動団体による段階的に発展する先駆的・モデル的  
活動（おもて面の助成内容(5)）の場合で、**最大3年間（～2019年3月31日）の展  
望が臨まれる継続的な事業**です。

助成額は、1年につき50万円（＝3年の場合50万円×3年）以内です。  
ただし、**その年ごとに申請し、継続のための選考を受けていただきます。**

応募・問合せ先

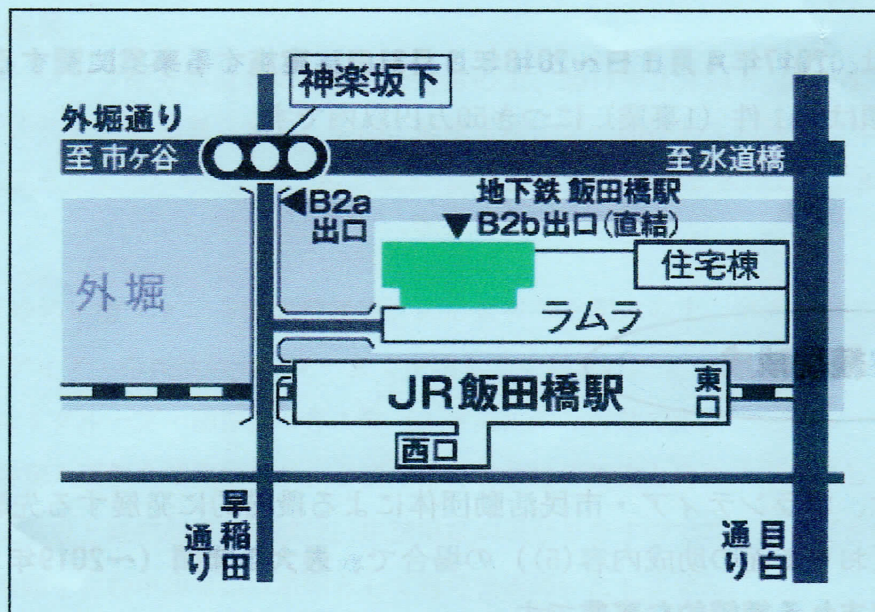
東京ボランティア・市民活動センター【基金助成係】  
〒162-0823 東京都新宿区神楽河岸1-1（セントラルプラザ10F）  
TEL. 03-3235-1171 FAX. 03-3235-0050 ※月曜・祝祭日休

申請書類は原則として選考後返却いたしません。申請内容については、  
応募前に用紙をコピーされるなど、各グループ・団体にて控えをお取りください。

## 東京ボランティア・市民活動センター

〒162-0823 東京都新宿区神楽河岸1-1  
(セントラルプラザ10F)

TEL. 03-3235-1171 FAX. 03-3235-0050 ※月曜・祝祭日休  
開所時間：火曜～土曜が9:00～21:00、日曜は9:00～17:00



J R 総武線飯田橋駅 西口仮駅舎を出て、市ヶ谷方面に進み、交番を右折。  
牛込橋を渡り、右側に見える茶色のビル（セントラル  
プラザ）の10階になります。車いす等をご利用の方  
は、エレベーターのある東口をご利用ください。

地下鉄 有楽町線・南北線・東西線・大江戸線飯田橋駅  
B2b出口上りすぐ

※ただしホームより出口まで時間を要する路線があります。